

写真で見る  
学校の様子

長万部中学校



1・2年生による町内清掃



渡島中学校卓球大会 男子団体準優勝



地域の方の協力をいただき、夏休み学習会

長万部小学校



理科大理科実験教室～ポップコーンづくり (7/10)



1・2年 静狩小学校との交流～ラインサッカー (7/16)



4・6年 あやめタイム発表会 (7/24)



できるまでねばり、たくましく！

「用意、はじめ！」の掛け声で仰向けに寝た子供たちが一斉に足を上げます。  
本校では体力向上を目指し、足あげ腹筋と三分間走を継続して取り組んでいます。始めは上げた足がすぐに床についたり、三分間走り続けられなかった子もあきらめずにながめられるようになり、心もたくましくなってきました。  
九月八日(月)には静狩小学校の友達と体力記録会を行います。お互いに競い合い、励ましあい、今の自己ベストを出してほしいものです。

「9月8日は体力記録会」  
長万部小学校

教育コーナー

長万部の



今、学校では

「地域活動部設立」  
長万部高等学校

本校では、今年度から新しい部活動として「地域活動部」が設立されました。現在のところ部員は三年生一名、二年生七名の合計八名で活動しています。活動内容は「地域のためにお手伝いできること」で、これまでには海岸清掃や毛ガニまつりボランティアなどを  
行ってきました。また、よりよい活動をするためには、「ふるさと長万部」をよく知ることも大切で、地域を学ぶための研修会、全道の高校生が集まる環境学習会にも参加してきました。  
今後ともふるさと長万部に貢献できるよう頑張ります。

はさみを使って「はり絵遊び」  
さがえ保育所

夏の暑い日。いつもは水遊びを楽しむ三才児のりすぐみですが、この日は初めてはさみを使い「はり絵」を楽しみました。  
はさみを使うときの注意事項を、保育士が迫真の演技で説明すると、びっくりしながら真剣に見ている子供たち。その効果もあり、ふざけることなく「しくん」となりながら集中して切っていました。  
切った後は、大きな画用紙に魚やりんごの形に「はり絵」をし、完成が近づくと「わあ、できてきたー！」と笑顔で喜びあっていました。



活きる教育

長万部中学校長  
大橋 宏朗

先月、宮城県高体連の依頼を受け「卓球技術講習会」のために仙台市を訪れました。



千歳空港からは1時間程度の空の旅です。仙台空港から翌日の会場となる体育館へ向かい、会場内の配置やフロアの状況を点検していると、中学生らしき5、6名の集団がロビーで遊んでいるのが見られました。体育館フロアが使用できるまでの時間を待っているようで、時間をもてあましているようにも見られます。  
私は自校(長万部中学校)の生徒達とその姿を重ね合わせながら、様子を見ていました。すると、一人の生徒が、「時間がまだあるから、外にアイスを買に行こう！」と提案しています。仲間達は「どうしようか」と悩んでいる様子でした。私は初め「何に悩んでいるのかな」と不思議に思いました。アイスを食べたければ買に行けばいいし、やらなければいけない。その後、私は彼らのやりとりを興味津々で聞いていたところ、どうやら学校の約束事で、「公共施設である市の体育館内ではアイス等を食べてはいけない事になっている」とのことらしいのです。どんな、経緯でそのような約束事が出来たかはわかりませんが、彼らは真剣に話し合い一つの答えを出していました。「先生に申し訳ないから、やっぱりやめようぜ」です。  
その場には指導する学校の先生はいません。彼ら自身で出した答えです。私はこのとき「彼らの担任の先生はどんな先生なのかな」「親御さんはどんな人なのかな」と考えを巡らせました。確実に彼らを取り巻く環境が教育として大いに作用し、自己決定の場となっていたのです。とても気持ちのよい瞬間でした。